

- 問1 双子葉類の根に見られる、太く発達した中心となる根のことを何という？
- 問2 脊椎動物の体の中心にあって、体を支えたり素早く動いたりする働きを持つ、硬い骨組みの集合体を何という？
- 問3 顕微鏡の対物レンズが、観察するものに最も近い位置で果たしている役割を何という？
- 問4 発芽した際に子葉が1枚で、根がひげのような形をしているグループを何という？
- 問5 軟体動物が持たない、節足動物の体の表面を覆う硬い構造を何という？
- 問6 節足動物の体表を覆い、体内の保護や筋肉が付着する土台となる硬い殻を何という？
- 問7 シダ植物が花を咲かせずに繁殖するために使う、胞子が入っている袋を何という？
- 問8 種子から最初に出る葉が2枚である植物のグループを何という？
- 問9 肺でのガス交換において、血液中から肺胞へと移動し、最終的に呼気として体外へ追い出される気体は何か？
- 問10 恒温動物が体温を一定に保つために、栄養素を分解してエネルギーを生み出す体内の化学反応を何という？
- 問11 被子植物において、おしべでつくられた花粉がめしべの先につくことを何という？
- 問12 種子をつくらず胞子でふえ、根・茎・葉の区別があり維管束を持つ植物のグループを何という？
- 問13 周囲の気温が変化しても、体内で熱を産生して体温を一定に保つことができる動物を何という？
- 問14 受粉のあと、成長して中にある種子を守る役割を果たす部分を何という？
- 問15 卵の中で胚が発生するために不可欠な栄養分を蓄えた部位を何という？
- 問16 親の体内で子がある程度育ってから生まれる生殖のしかたを何という？
- 問17 被子植物において、受粉後に発達して種子となる植物の組織を何という？
- 問18 おしべやめしべなどの花を咲かせ、子房の中に胚珠があることで子孫を残す植物のグループを何という？
- 問19 水中で過ごす魚類が、水中の酸素を効率よく体内に取り込むために持つ呼吸器官を何という？
- 問20 全身を覆う特徴的な体表構造を持ち、卵から生まれるという繁殖形態をとる脊椎動物を何という？
- 問21 イカや貝類のように、筋肉質の膜で内臓が包まれているグループに見られる器官を何という？